



クモとサルの家族

FAMILY MOTTOES

宇野祥平 徳永えり

田畑志真 リー・ファンハン チャオ・イーイー ニエ・ズーハン

江口直人 黒羽麻璃央 緒川たまき 仲村トオル 白石加代子 奥田瑛二

撮影：芦澤明子、御木茂則 照明：永田英則 美術：松永一太 録音・整音：山本タカアキ

衣裳：宮本まさ江 ヘアメイク：佐藤光栄、金田仁見 殺陣：森聖二 助監督：足立公良 制作担当：大西裕 音響効果：北田雅也

切り絵：福井利佐 グレーダー：廣瀬亮一 音楽：野口良 主題歌：どぶろっく

製作総指揮：長澤佳也、川原武浩、宗寿彦 プロデューサー・脚本・編集・監督：長澤佳也



トリノ・アンダーグラウンド・シネフェスト (イタリア)
 ヴィクトリア・フィルムフェスティバル (カナダ)

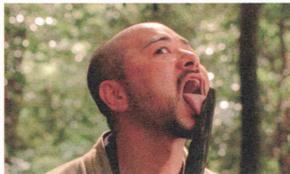
正式上映

失業し借金を抱える元忍びの専業主夫？ 食べて、笑って、逃げて、子育てする庶民派感覚時代劇。

江戸時代初期。ある森の中に暮らす家族がいた。家長のサル(宇野祥平)は元忍びだが今は、主夫として家庭を守っている。妻クモ(徳永えり)は超売れっ子忍びで、妻の稼ぎが家族の生命線だ。夫婦の実子と連れ子と孤児の4人の子どもたちと狩りをしながら暮らしている。

ある日、峠で倒れていた老人(奥田瑛二)を子どもたちが見つけ助けようとする。しかし、国境である峠には天狗(緒川たまき)という隣国の狙撃手が侵入者を狙っている。子どもたちは、何とか救出し、記憶が曖昧な老人は、サル一家に留まることに。クモの調べで、この老人、庶民に厳しい政策を敷いてきた椿藩藩主の貴虎と判明する。貴虎には莫大な懸賞金がかかっており、賞金稼ぎたちがサル一家に襲いかかる。貴虎を救おうとするサル一家の運命は――。

詰めが甘いと妻に叱られる料理上手な家長のサル役に宇野祥平、冷静沉着で戦闘能力に長けた忍びの妻クモ役に徳永えりのW主演。ニンジャファミリーのバトルアクションを楽しめる家族の物語。自然の恵みをいただくサル一家の美味しそうな食生活、家族の逃走途中で出会う老人たちの正体、戦闘シーンで交わされる会話など、観る側に問いかけられるメッセージを感じる映画。



…時代劇の形を借りつつ、日本人監督の長澤佳也は、
 奇想天外なストーリーでもって全く今日的な複合家族の喜怒哀楽を
 表現しようとしている。
 …怒りの感情やアクションシーンに、館内の観客を爆笑させた
 ギャグを織り交ぜたこの作品は、一見軽いタッチの物語に見えながら、
 その実、個人の意志や欲求は集団に対する義理の前に組み伏せられる、
 そんな日本社会に対する深い暗喩になっている。

〈トリノ・アンダーグラウンド・シネフェスト評より〉

2022 / 日本 / DCP / カラー / シネスコ / 5.1 / 1時間22分 / 配給：リアルプロダクツ

2023年 **3/18** (土) 新宿K's cinema にて公開決定 ほか

<https://kumotosaru.studio.site>

新宿駅東口階段下 甲州街道沿いコモショップ左入ル
 新宿 K's cinema
 03(3352)2471 www.ks-cinema.com
 全席指定・定員入替制

全国順次ロードショー

